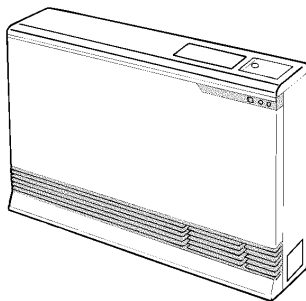


ガスクリーンヒーティング

取扱説明書

型番 140-0001型

型式名 RHF-1004FⅢ-2



このたびは、ガスクリーンヒーティングをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

■ご使用になる前に、この取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。

■この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

■取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにて再購入してください。

もくじ	ページ
安全に正しくお使いいただくために	1
機能と特長	9
各部の名称とはたらき	11
使用方法	13
初めてお使いになるときは	13
暖房シーズン前に注意していただきたいこと	13
操作ふたのカギのしかた	14
運転のしかた	14
停止のしかた	14
室温調節のしかた	15
急速暖房運転	16
記憶機能	16
加湿皿への注水のしかた	17
加湿皿注水ふたロックのしかた	17
加湿皿の取外しかた	18
風向き調節のしかた	18
お手入れのしかた	19
安全装置が作動したときの処置	21
故障かな？と思ったら	23
長期間使用しない場合・保守点検	25
アフターサービスについて	26
仕様	27
寸法図	28
保証書	裏表紙

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書および機器への表示では機器を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

△危険	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。

	一般的な危険・警告・注意		必ず行う		一般的な禁止		火気禁止
	触れるな		分解禁止		発火注意		電源プラグを抜け

警告

- 機器の設置はお買い上げの販売店またはもよりのガス会社(供給業者)に依頼してください。

ご自分で設置工事をされ不備があると火災、一酸化炭素中毒、ガス漏れの原因になります。



依頼

- ガス接続は専門業者に依頼してください。

(ガス管は規定の強化ガスホースが金属管接続が必要です。)

正しく接続しないと、ガス漏れ、一酸化炭素中毒、火災の原因になります。

ガス配管接続工事は専門の資格、技術が必要です。機器の設置、移動、取外しの際には、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社(供給業者)へご相談ください。

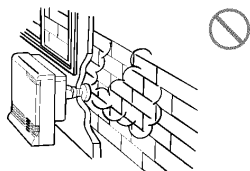


依頼

- 燃焼排ガスがよどまないか確認する。

給排気トップは、十分に開放された空間で、燃焼排ガスの滞留しない空間が必要です。

燃焼排ガスが障害物にあたると給気側に流入しますと、燃焼異常が発生したり、不完全燃焼を起こしたり、運転停止したりする原因になります。



設置時の注意

注意

- 毛足の長いじゅうたんの上に置く場合は、機器の重みで沈んでも、じゅうたんの毛足に直接温風が当たらないように機器の下にじょうぶで不燃性の敷き板などを敷いて水平にする。

じかにじゅうたんの上に置くと、じゅうたんが温風の熱で変色することがあります。



- 電気カーペット・温水マットの上には設置しない。

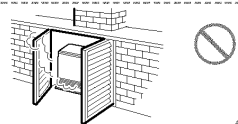
機器の重みで電気カーペット・温水マットが故障する場合があります。

また、電気カーペットや温水マットの熱で機器が正しく制御をしないことがあります。



- 温風吹出し口の前にギャラリ(格子)を取付けない。

温度調節が正しく行われず火災の原因になります。



使用時の注意

危険

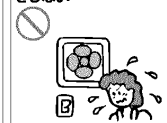
ガス漏れに気づいたとき

ガス漏れに気づいたときは①～③の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気器具(換気扇その他)のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しないでください。炎や火花で引火し爆発事故を起こすことがあります。

火をつけない。プラグの抜き差しをしない。



電気器具(換気扇など)のスイッチの「入・切」をしない



- ①すぐに使用をやめ、ガス栓とメーターのガス栓を閉じる。



必ず行う

- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。



必ず行う

- ③もよりのガス会社(供給業者)に連絡してください。



給・排気筒の点検

- 給・排気筒が正しく接続されているか、また給排気トップ先端部がふさがれていないか確認する。

外れたり、ふさがれていると運転中に排ガスが室内に漏れ、一酸化炭素中毒の原因になります。



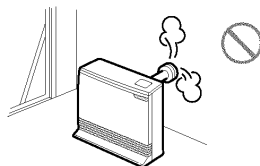
確認

設置時の注意

危険

排気に ついて

- 室内排気厳禁
異常燃焼し、一酸化炭素中毒の原因になります。



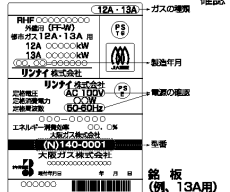
警告

使用ガス・電源 について

- 機器銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）、および電源（AC100V・50-60Hz）以外では使用できません。

表示以外で Uses と、不完全燃焼により一酸化炭素中毒になったり、爆発点火および機器の故障の原因になります。

この機器の銘板は、本体右側面の下部に表示してあります。

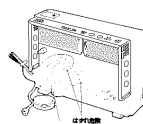


- ※転居されたときにも、ガス種（ガスグループ）、および電源が一致していることを、必ず確認してください。
- ※わからない場合お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。

給排気筒 の点検

- 給排気筒（管・ホース）をふさいだり、位置をずらして給排気筒（管・ホース）が外れないようにしてください。

運転中に排ガスが室内に漏れると、一酸化炭素中毒の原因になります。



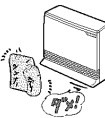
火災予防 爆発予防

- スプレー缶（殺虫剤、ヘアースプレー、カセットコンロ用ボンベなど）を機器の前方に置かない。

熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

- ガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのある物を近くで使用している際は、機器を使用しない。

引火、爆発の原因になります。



警告

火災予防 爆発予防

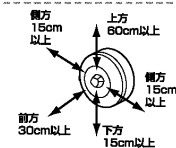
- 給排気トップの近くには危険物（ガソリン、シンナー、灯油、ガスボンベなどの引火物）を置かない。

爆発、および引火して火災の原因になります。



- 給排気トップ周辺の障害物（壁面など）とは、常に右図以上の距離を確保する。

防火上必要な寸法です。



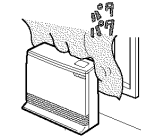
- 機器周辺は常に右図の離隔距離を確保し、燃えやすい物などを置かない。

機器の上や周囲に燃えやすい物を置くと、火災の原因になります。



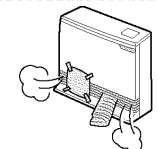
- 機器の上や周囲には燃えやすいものを置かない。また、可燃物（家具、カーテン、洗濯物など）を機器に近づけない。

火災の原因になります。



- 温風吹き出し口や空気吸込み口に、紙、布、異物などを入れたり、ふさいだりしない。

火災、および温風温度が高くなり床面の変色、ひび割れの原因になります。



- 運転したまま就寝や外出は絶対にしない。

予期せぬ事故の原因になります。必ずガス栓を閉じてください。



ガス栓を
閉じる

警告

低温やけど 予防

- 温風の直接当たる場所で就寝しない。

低温風でも連続的に当たると低温やけどの原因になります。

(特に乳幼児、お子様、お年寄り、病人など、自分の意思で身体を動かせない方。疲労が激しいとき、お酒や睡眠薬を飲まれた方、皮膚や皮膚感覚の弱い方などがお使いのときは、周りの方が注意してください。)

- 温風をじかに長時間体に当てない。

体調悪化や健康障害の原因になります。



注意

やけど・ ケガ予防

- 使用中および使用直後(5分程)は加湿皿への注水はしない。

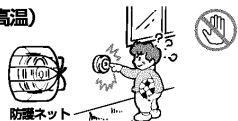
温風吹出し口にふれない。ルーバーの風向変更はしない。

温風吹出し口・及びその周辺は高温になっていますのでやけどの原因になります。

- 給排気トップにふれないこと。(使用中高温)

やけどやケガをする原因になります。

※お子様の手の届く位置へ設置されるときは、防護ネット(別売品)をご利用ください。



- 機器の上に乗ったり物を乗せない。

落下・転倒などケガの原因になることがあります。また、機器の故障の原因になります。



- 点検やお手入れのときに、温風吹出し口やエアフィルター部のすき間に指を入れないでください。

ケガの原因になります。

- 小さなお子様がいいたらしないように注意してください。

思わぬ事故につながるおそれがあります。

- 加湿皿の掃除は手袋をして行う。

ケガをすることがあります。



注意

やけど・ ケガ予防

- 温風吹出し口内部は熱交換器があり、使用中や使用直後は高温です。吸込み口内部はファンが回っています。指や鉛筆などを入れない。

やけどやケガの原因になります。

※特に小さなお子様のいるご家庭などではご注意ください。

感電・ 火災予防

- 電源コードを直接引っばらない。

コードを直接引っばるとコードの断線などで発熱・発火の原因になることがあります。抜くときはプラグを持ってください。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込む。

差し込みが不完全な場合、感電・発熱や火災の原因になります。また、いたんだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。感電・発熱による火災の原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外で使わない。

たこ足配線などで指定された定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

- 電源プラグは、ぬれた手で触らない。

感電やけがをすることがあります。

- 電源プラグを抜いて停止しない。

電源プラグを抜いて運転を停止しますと機器の過熱の原因になります。

- エアフィルターを外して運転しない。

機器内部へのほこり詰まりによる故障の原因になります。

- 電源プラグにほこりを付着させない。(清掃する。)

電源プラグのほこりなどは、電源プラグを抜き、乾いた布で拭き取ってください。電源プラグにほこりがたまるとう、湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

- 電源コードは、破損したり加工したりしない。

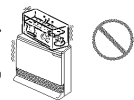
電源コードを切断して延長しない。

いたんだ電源コードは使用しない。機器の設置は電源コードがコンセントに届く範囲内とする。

感電や火災などの原因になります。

- 浴室など高温・多湿の場所や水のかかるおそれのある場所には設置しない。また、機器の上に花びんや金魚ばちなどを置かない。

漏電して感電・火災の原因になるおそれがあります。また、機器の故障の原因になります。



- 給排気トップにホースなどで水をかけない。

機器内に水が入ると感電・故障の原因になります。

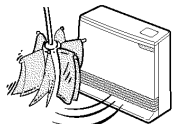


⚠ 注意

暖房以外の使用禁止

- 暖房以外の用途(衣類の乾燥など)には使用しない。また、衣類・毛布・シーツなどを機器の上に置いたり、掛けたりしない。

火災や思わぬ事故の原因になります。



- 乾燥室・温室・動植物の飼育室など特殊な場所への設置はしない。

植物が枯れたり、動物が死にすることがあります。



温風吹出し口の手入れ

- 1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。この場合、必ず対流ファンが止まってから行ってください。

温風吹出し口のルーバーを、強く押さえたり、衝撃を加えたりしますとルーバーが折れたり曲がりたりして、温風の方向が変わり、床(カーペット)などが変色することがあります。



⚠ 警告

- 点火しない場合、ご使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合、または使用中で消火する場合はただちに使用を中止して、ガス栓を閉めてください。



必ず行う

異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(23ページ)および「安全装置が作動したときの処置」(21・22ページ)に従ってください。

上記の処置をしても直らない場合は、使用を中止して、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社(供給業者)にご連絡ください。

〈地震、火災など緊急の場合〉

地震、火災など緊急の場合は、ただちに使用を中止しガス栓とメーターのガス栓を閉じる。

- ご自分での機器の分解・修理・移動や再設置はしないでください。



修理・改造には高度な専門知識が必要です。お客様ご自身で、工具を使用しての分解や修理・改造は、絶対に行わないでください。

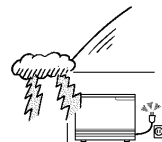
おもむね事故や故障の原因になります。

気をつけていただきたいこと

雷のときには

- 雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントより抜いてください。

- ・雷による一時的な過電流で電子部品が損傷することがあります。(使用してなくても電源プラグを差し込んだままですと損傷することがあります。)
- ・使用中に電源プラグを抜きますと機器上部が熱くなったり故障の原因になる場合がありますので、雷が近づく前に運転を停止し、対流ファンが止まってから抜いてください。

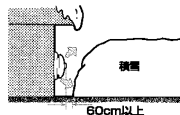


プラグを抜く

積雪に注意

- 給排気トップの周囲に積雪、つららなどがないようにしてください。

積雪で覆われたり、つららの落下により破損したりして、排気がじゅうぶんに排出されなくなると機器の故障の原因になります。

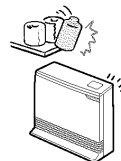


確認

落下物に注意

- 棚の下など落下物の危険のある所では使用しないでください。

機器に落ちますと、機器が破損することがあります。



特殊な場所では使用しない

- 美容院、工場など、スプレーや化学薬品を使用したり、綿ぼこりの多い場所では使用しないでください。

シリコンを配合した校毛用コート、ヘアトリートメント化粧品(校毛用)は、点火不良や途中消火など故障の原因となります。

設置場所

- 強い風の吹き込むところでは使用しないでください。

炎が風で消えることがあります。

- ドアの近くに設置しないでください。

やけどなどのおそれがあります。

- 排ガスが室内に入りやすい場所には設置しないでください。

室内の空気がよこれるおそれがあります。

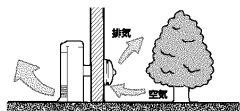
機能と特長

このガスクリーンヒーティング「140-0001」は、お部屋を快適に暖かくすると、次のような特長をそろえました。機能と特長をじゅうぶんに活用していただき、暖かい冬をお過ごしください。

FFタイプ

クリーン暖房です。

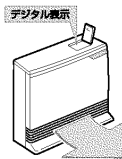
屋外より燃焼に必要な空気を取り入れ、燃焼排ガスを屋外へ排出する強制給排気方式(FF方式)ですから清潔・安心です。



室温調節・室温表示機能付

お部屋の中は、快適暖房です。

お部屋の温度を、お好みの室温に設定しておくと調節機能(ガス比例制御式)が、ガス量と風量をコントロールし、快適な室温に保ちます。設定室温・現在室温は、デジタルで表示します。 15ページ参照



また、表示部は異常時の故障内容などの情報を表示しお知らせします。

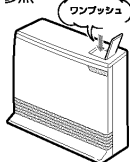
21ページ参照

ワンプッシュ点火

カンタン操作です。

運転／停止は、運転スイッチを押すだけのワンプッシュ操作です。

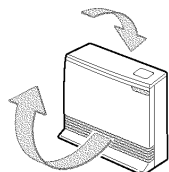
14ページ参照



温風下吹出し

足もとから暖かい。

温風は、足もとから吹出します。部屋の空気を循環させながら暖房するのでむらがなく快適です。



大能力

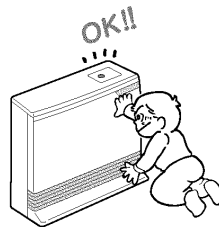
暖房能力9.21kWの大スペース用ですから学校・事務所などでもお使いいただけます。

操作ふたカギ付

操作ふたはカギができます。

小さなお子様がいたずらしても、勝手に運転しないよう、操作ふたはカギができます。

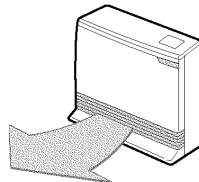
14ページ参照



急速暖房運転機能付

寒い朝でもすぐに暖か。

通常より約15%のパワーアップ運転で、すばやく暖めます。 16ページ参照



安全装置付

安心暖房

使用中の万一の事故を未然に防ぐ各種安全装置付です。

- 立消え安全装置
- 過熱防止装置

…

各種の安全装置付

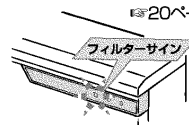
27ページ参照

フィルターサイン付

エアフィルターのほこりの詰まりをお知らせします。

エアフィルターのほこり詰まりをお知らせするフィルターサイン付。サインが点滅したら、フィルターの掃除をしてください。

20ページ参照



記憶機能付

設定室温を忘れません。

停電しても、設定室温の選択は記憶しています。 16ページ参照

加湿皿付

乾燥から守ります。

吹出し口の内部に加湿皿が付いています。

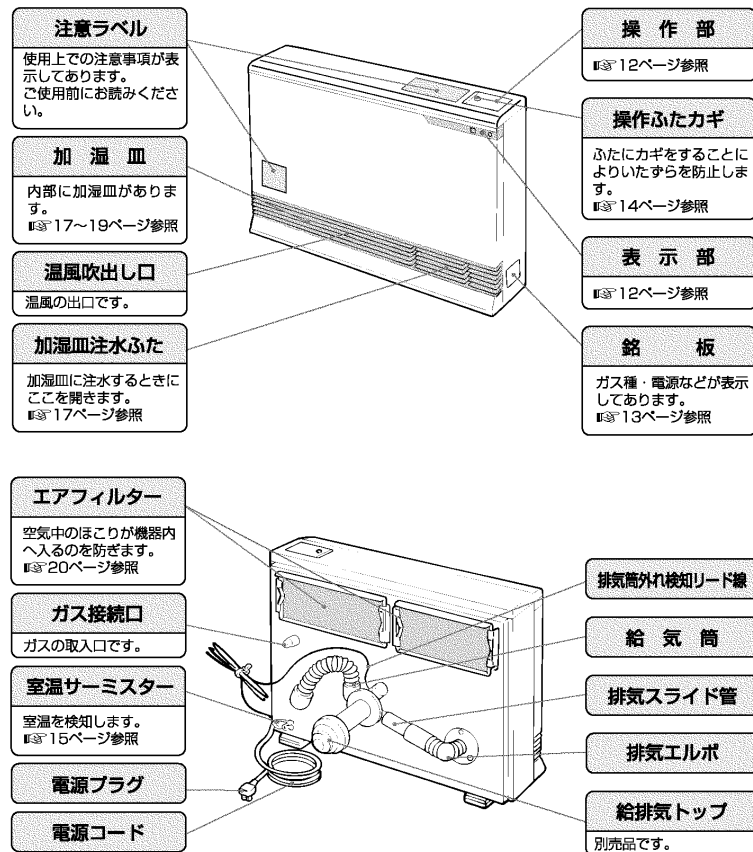
17ページ参照

※わくしくは参照ページをごらんください。

各部の名称とはたらき

ガススクリーンヒーティングの各部の名称とはたらきを紹介します。

外 観



操 作 部

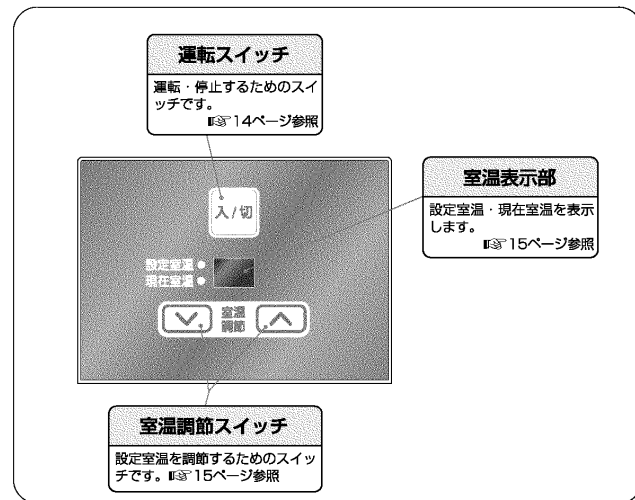
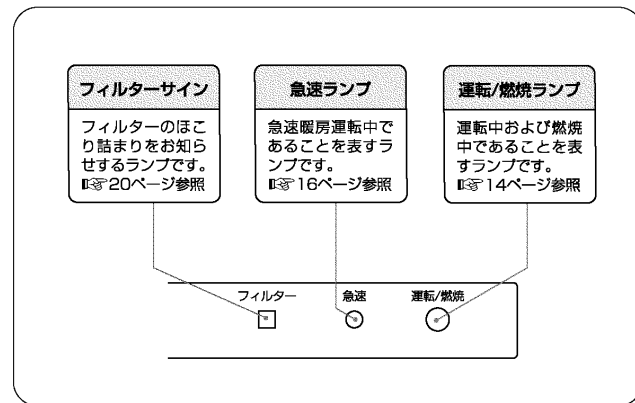


表 示 部

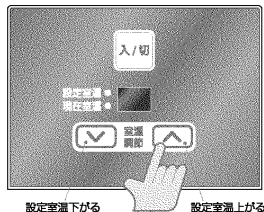


使用方法

室温調節のしかた

■「室温調節」スイッチを押し、室温を設定します。

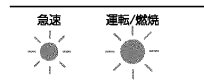
- 初めて運転されるときは、設定室温が22℃にセットされています。
- 室温表示部を見ながら「室温調節」スイッチの「」スイッチまたは「」スイッチを押し、お好みの設定室温をセットしてください。
- 設定室温は「L」（約10℃）、「16」～「30」、「H」（連続して強燃焼）の範囲でセットできます。



- 「室温調節」スイッチでセットした設定室温よりも、現在室温の方が高いときは、点火後、約90秒で、室温コントロールが働き消火します。設定室温よりも現在室温が低くなるまで再度点火動作に入りません。
- 自動室温調節により、燃焼が停止する場合があります。そのときは、「運転／燃焼」ランプが赤色から緑色に変わります。
- 室温表示は、機器裏面の室温サーミスターの温度を表示していますので、お部屋の温度とは若干異なります。室温表示は目やすとしてください。
- お部屋の構造、設置場所、室外温度などによっては、設定された室温にならない場合があります。

急速暖房運転

- 寒い朝など、お部屋を早く暖めるために設定室温より現在室温が低い場合には、運転開始から15分間の急速暖房運転を自動的に行います。
- 急速暖房運転中は表示部の「急速」ランプが点灯します。



お願い

- 運転開始から15分間に限って強燃焼よりさらに15%アップの能力で運転しますが、お部屋の温度が設定室温（室温調節スイッチでセットされた温度）より高いときや近いときは、急速暖房運転は行いません。
- 急速暖房運転中でも、お部屋の温度が設定温度に近づくとき、15分以内であっても急速暖房運転は終了します。

記憶機能

- 電源プラグを抜いたり、停電しても一度セットした設定室温は記憶しています。
- 次回運転するときは、同じ設定となります。

使用方法

お部屋が乾燥するときは、加湿皿へ注水し加湿してください。

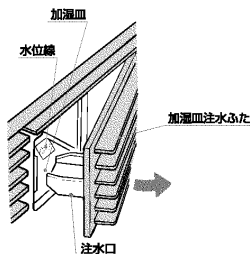
加湿皿への注水のしかた

■加湿皿注水ふたを開きます。

- ルーバーをつまんで引きます。

■注水口に注水します。

- やかんなどで静かに水位線まで水を入れます。注水が終わりましたら加湿皿注水ふたをもとにもどします。
- ※加湿量は(強連続運転、室温20℃にて)1時間あたり約250ccです。



△注意



- 使用中および使用直後(5分程)は、熱くなっています。加湿皿への注水はやけどをするおそれがありますので行わないでください。



お願い

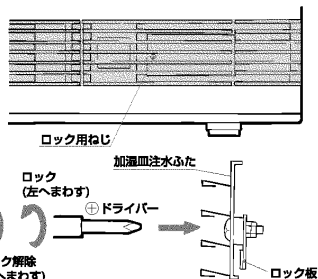
- お部屋が結露しやすい状態のときは、注水をさしてください。
- 加湿皿に注水時、水位線を超えないように注水してください。(容量、約3000cc)

加湿皿注水ふたロックのしかた

小さなお子様のいたずらによる事故を防止するため加湿皿注水ふたは旋錠できる様になっています。

■ロック

- ロック用ねじを④ドライバーで左へまわします。



■ロック解除

- ロック用ねじを④ドライバーで右へまわします。

加湿皿の取外しかた

暖房シーズンが終わったときに行ってください。

- 温風吹き出し口の取付けねじ6本を④ドライバーで外します。
- 温風吹き出し口を下図の様に下部を手前に引いて外します。注水口が引っ掛かる場合がありますので注意してください。外しにくい場合は、注水口を開けて取外してください。
- 加湿皿取付けねじを外して加湿皿を持ち上げながら取り出します。
- 水洗いして水アカなどを掃除してください。
- 清掃後は逆の手順にしたがい必ず加湿皿を取付けます。(忘れますと異常過熱の原因になります。)

△注意



- 掃除・お手入れは、けがを防ぐためにも必ず手袋をはめて行ってください。

手袋をする

風向き調節のしかた

■風向きは左右にかえることができます。

ドライバーなど適当な棒で左右ルーバーの向きをかえ調節します。

△注意

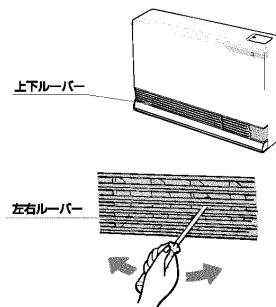
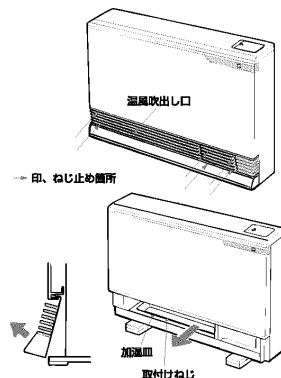


- 使用中および使用直後(5分程)は、風向きの調節は行わないでください。吹き出し口周辺は熱くなっており、やけどをするおそれがあります。



お願い

- 調節は何回も行うとルーバーが折れる場合がありますので、5～6回程度までとし、それ以上は行わないでください。
- 上下ルーバーは固定式ですので調節できません。



お手入れのしかた

安全にお使いいただけるよう点検とお手入れは定期的に行ってください。

日常の点検

■機器が冷えているときに、行ってください。

△危険



- 給・排気筒の接続部が外れていないか確認してください。

△警告



- エアフィルター・ルーバー・加湿皿以外の部品は絶対に分解しないでください。

△注意



- 給排気トップにカバーなどがしてあったり、近くに可燃物など置いていないか確認してください。
- ガス管、電源コードが高温部に触れたり破損していないか確認してください。

機器のお手入れ

やわらかい布をぬるま湯でぬらして、よくしぼってから拭いてください。

- ベンジン、シンナーなど揮発性の物は絶対にご使用にならないでください。

塗装の色があせたり樹脂の部品が変形したりします。

- 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。もしはがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）で新しいラベルを再購入のうえ、張り替えてください。



加湿皿のお手入れ

- 加湿皿が水アカやゴミで汚れたときは18ページの加湿皿の取外しかたにしたがい加湿皿を取外して水洗いしてください。

- 掃除が終わりましたら、もとどおりに加湿皿を付けてください。

- 加湿皿は、ホーロー仕上げになっています。床へ落としたり衝撃を加えたりすると、ホーローが破損する場合があります。

△注意



- 加湿皿の清掃・お手入れはケガを防ぐために手袋をはめて行ってください。



- 長期間お使いになると、水にとけ込んでいるいろいろな成分が蒸発した後に白い粉として残り、加湿皿内部に付着します（特に害になることはありません。）
- また、水を入れたまま使用しないでおくと水アカや藻が発生して不衛生です。いずれも加湿皿を取り出して水洗いしてください。

温風吹出し口のお手入れ

- 1カ月に1回以上は、温風吹出し口のほこりを電気掃除機などで掃除してください。このときは、必ず運転を止め、機器が十分冷えてから行ってください。
- 温風吹出し口のルーバーを、強く押したり、衝撃を加えたりしないでください。ルーバーが折れたり、曲がったりして、温風の方向がかわり、床（カーペットなど）が変色することがあります。
- 温風吹出し口に白い粉や汚れが付着することがありますが、異常ではありません。やわらかい布で、拭き取ってください。



お願い 掃除・お手入れは、ケガを防ぐためにも手袋をはめて行うことをおすすめします。

エアフィルターのお手入れ

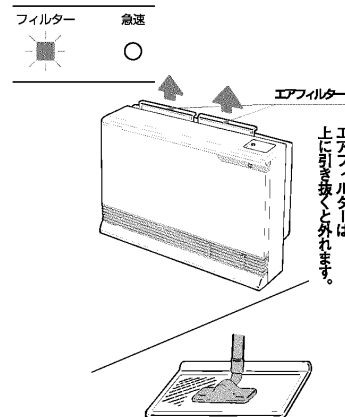
フィルターサインが点滅したときは必ず掃除をしてください。

- エアフィルターに、ほこりやゴミがたまると、フィルターサインが点滅します。このときは必ず運転を止め、機器が十分冷えてから、すみやかに掃除してください。
- フィルターサインが点滅していなくても、ほこりがたまっていると思われるときは、お部屋の掃除などのときと一緒により、1週間に1回程度掃除されると快適にお使いいただけます。
- エアフィルターは、取外すことができますのでフィルターの表・裏のほこりを電気掃除機や、はたきでよく掃除してください。
- 油などで特に汚れたときは、中性洗剤で手早く洗い、水気をよくはらってから、じゅうぶんに乾燥させてください。
- 掃除が終わりましたら、確実にエアフィルターを付けてください。
- 運転したままほこりの掃除を行ってもフィルターサインは消灯しません。再運転を行ってください。
- エアフィルターを掃除してもフィルターサインが消灯しない場合には、機器内部にほこりやゴミが付着していることが考えられます。点検整備を受けられることをおすすめします。（お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご相談ください。）

△注意



- エアフィルターを外したまま運転すると故障の原因になります。



- フィルターサインが点滅したままご使用を続けると、センサーが異常と判断し、自動的に運転を停止することがあります。
- 停止すると室温表示部に「14」を表示し、「運転/燃焼」ランプが点滅し、安全装置が働いたことをお知らせします。このようなときは、エアフィルターをすみやかに掃除してください。（p.21ページ参照）



安全装置が作動したときの処置

万一のとき、以下の安全装置が働きガスを止めます。安全装置が働いたときは、表示部の故障表示と「運転／燃焼」ランプの点滅でお知らせします。

安全装置作動時の表示		安全装置	働 き
「室温表示」ランプ	「運転／燃焼」ランプ		
「53」点滅 		スパーク安全装置	点火時スパークが正常に飛ばないときに作動し運転を停止させます。
「12」点滅 		立消え安全装置	使用中にバーナーの炎が消えた場合に安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
「11」点滅 			点火時、バーナーが着火しなかったときなどに安全装置が働き、生ガスの放出を防止します。
「14」点滅 		過熱防止装置 (温度スイッチ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
※フィルターサイン点滅		過熱防止装置 (温度ヒューズ)	機器内が異常過熱したときに、ガスを止め運転を停止させます。
消灯 	○ 消 灯	過電流防止装置 (電流ヒューズ)	過電流が流れたときに、ヒューズを切り運転を停止させます。
消灯 		漏電安全装置 (漏電ブレーカー)	漏電が発生したときや過電流が流れたときに、機器内部にある漏電ブレーカーが作動し自動的に電気を止めます。
「00」点滅 	(再通電) 0.2秒以上の停電 	停電時安全装置	停電中は使用できません。安全装置が働き、ガス通路を止め運転を停止させます。
「90」点滅 			
		排気筒外れ検知装置	排気筒が外れたときに作動し、運転を停止させます。



安全装置が作動したあと、点検して再点火しても、たびたび同じような作動を繰り返すような場合や、下表の安全装置作動時の表示にない表示が出たときは、お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。

原 因	処 置 方 法
点火装置の故障のときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
ガス栓が開きたりなかったときや、強い風が吹いたときなどに作動します。	点検後、再運転してください。
ガス栓が閉まっていたり、開きたりなかったときなどに作動します。	
エアフィルターがほこり詰まりしていたり、または温風吹出し口に障害物があるときなどに作動します。	エアフィルター部の掃除や、障害物を取除いた後しばらく (5～6分) してから再運転してください。(電源プラグは対流ファンが回っているあいだは抜かないでください。)
異常過熱状態になったときに作動します。	機器を冷やしても再運転できません。修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
電気回路がショートしたときなどに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
漏電や電気回路がショートしたときなどに作動します。また、近くで落雷があったときにも作動する場合があります。	電源プラグをコンセントから抜いて、再び差し込んでから再操作してください。通電しないようであれば修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。
停電したときに作動します。	通電したら、再運転してください。(停電中は、ガス栓を開けておいてください。)
強い外力などにより排気筒が外れたときに作動します。	修理が必要です。お買い上げの販売店または、もよりのガス会社 (供給業者) へご連絡ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってもよく調べてみると故障でない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください。

現 象	点 検 の ポ イ ン ト	参 照 ペ ー ジ
運転スイッチを押しても運転しない。 〔運転／燃焼〕ランプが緑色に点灯しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていませんか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電ではありませんか。 ●機器内の漏電安全装置が作動していませんか。 電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	13 — 21 —
点火しない 〔運転／燃焼〕ランプが赤色に点灯しない	●お部屋のガス栓が全開になっていますか。 ●ガス管内（ガスホース）に空気が残っていませんか。 ●マイコンメーターが作動していませんか？	13 14 ※1
使用中に消火する	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。（フィルターサインは点滅していませんか） ●温風吹出し口がふさがっていませんか。 ●給排気トップの先端がふさがっていませんか。 ●室温調節が働いていませんか。 〔運転／燃焼〕ランプが緑色で点灯している ●マイコンメーターが作動していませんか？	20 4 8 15 ※1
よく暖まらない	●エアフィルターに、ほこりがたまっていませんか。（フィルターサインは点滅していませんか） ●設定室温が低くありませんか。 ●お部屋の窓や戸が開いていませんか。 ●お部屋のガス栓は全開になっていますか。 ●機器前方100cm以内にものが置いてありませんか。 ●お部屋の大きさと機器の仕様（暖房の目やす）が合っていますか。	20 15 — 13 4 27

※1 もよりのガス会社（供給業者）に連絡してください。

こんなときは故障ではありません。

現 象	原 因 と 対 策
シーズン始めや、長時間運転しなかった後、なかなか点火しない。 〔運転／燃焼〕ランプが赤色に点灯しない	配管内のガスが空気に置換したためです。 点火（〔運転／燃焼〕ランプが赤色点灯）するまで点火操作を繰り返してください。
初めて運転したときや、シーズン始めには、煙やにおいが出る。	機器内部の熱交換器などに付着している油やほこりが熱せられるためです。しばらく換気しながらご使用ください。また、フローリングのワックスなどが温風に加熱されて、におうことがあります。しばらくお使いいただくと自然になくなります。
点火したときや、消火した後「コッソ」「コッソ」という音が出る。	ガス通路を開閉するための電磁弁（電気で開閉するガス弁）が作動するときの音です。
点火したとき、「ポッ」という音が出る。	点火音が出る場合があります。
運転してもすぐ温風が出てこない。	冷風を出さないようにしています。機器内部が暖まると、自動的（点火後約20秒程度）に温風が出はじめます。
運転中に「シャー」と音が出る。	ガスの通過音が出る場合があります。
点火後や、消火後に「チリ」「チリ」「コッソ」「コッソ」とキシミ音が出る。	機器内部の熱交換器などが加熱や冷却される際に、金属が膨張・収縮して起こる音です。
停止してもすぐに対流ファン（温風）が停止しない。	機器内部を冷やしてから自動的に止まります。
誤って電源プラグを抜いてしまったため、すぐ差し込んで運転操作をしたが点火しない。	内部が冷えるまで数分間待ってから再度、運転操作をしてください。
寒い日、給排気トップから白い煙が出る。	燃焼排気ガス中の水蒸気が白く見えるもので異常ではありません。
故障表示部が「16」点滅する	室内温度が約40℃以上で10分間以上になったためです。 いったん、運転を停止してください。

このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）へご連絡ください。

△警告



不完全な処置は、事故のもとになりますので、絶対にお客様ご自身での分解、修理はしないでください。

長期間使用しない場合・保守点検

シーズンオフ（長期間使用しない場合）

- シーズンオフには、お手入れをしてください。(P.19ページ参照)
 - 温風吹出口を外し、加湿皿の水を取出してください。(P.19ページ参照)
 - エアフィルターのほこりを取除いてください。(P.20ページ参照)
 - よくお手入れのうえ、ガス栓を閉め、電源プラグはコンセントから必ず抜いてください。
- 「取扱説明書」を紛失しないようにしてください。
- シーズンオフにも設置したままにされることが原則です。
- やむなく、取外して収納する場合は、お買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）へ作業をご依頼ください。（有料）

△ 警告



- お客様自身で移動したり、設置したりしないでください。
- 機器の下にあるじゅうたんや畳などを交換する場合はお買い上げの販売店または、もよりのガス会社（供給業者）へご相談ください。（作業が必要な場合は有料です）

3年毎の保守点検について

- ガスクリーンヒーティングを長期間、快適にお使いいただくためには、日頃のお手入れはもちろんですが、定期的に（3シーズンに1回程度）「保守点検」を受けられることをおすすめします。
- 保守点検の費用はおお客様のご負担になります。

■保守点検の内容

- 専門のサービス員がガスクリーンヒーティングの性能、機能について正常であるかを診断し、必要に応じて修理作業、簡単な清掃を行います。（修理が必要なときは、お客様にご相談のうえ、実施するか否かを決定します。）

アフターサービスについて

■サービスを依頼するときは、

「故障かな？と思ったら」（23ページ）を見てもう一度ご確認ください。

△ 警告

確認のうえ、それでも不具合がある場合、あるいはご不明な場合はご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください（別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」参照）。そのままご使用になりますと、故障や感電・火災の原因になります。

なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

- (1) 品名…ガスクリーンヒーティング
- (2) 型番…機器右側面の銘板に記載してあります。



- (3) 現象（できるだけ詳しく）
- (4) お名前・ご住所・電話番号・道順（できるだけ詳しく）

■転居されるときは

△ 警告

ガスには、都市ガス数種類およびLPガスの区分があります。ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類をご確認のうえ、もよりの大阪ガスまたは転居先のガス事業者（供給業者）にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

- 転居にともなう調整や改造の費用は、保証期間内でも有料となります。

■設置場所を変更するときは

△ 警告



- 設置場所を変更するときは、お買い上げの販売店、またはもよりのガス会社（供給業者）にご依頼ください。

■保証について

本書裏表紙に、保証書がついています。

●保証期間中は

保証書に記載のように、機器の故障について修理いたします。くわしくは、保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

■補修用性能部品の保有期間について

- この機器の補修用性能部品の保有期間は製造打切後7年です。（補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。）ただし、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

仕様

型 番		140-0001
型 式 名		RHF-1004FⅢ-2
種 類	燃 焼 方 式	強制燃焼式
	給 排 気 方 式	密閉式
	放 熱 方 式	強制対流式
点 火 方 式		連続スパーク点火
外形寸法(単位mm)		高さ670×幅930×奥行315(本体200)
質 量 (本 体)		41kg
暖房のめやす	木 造	24畳まで
	コンクリート	32畳まで
電気関係	電 源	AC100V 50-60Hz
	消 費 電 力	117W(通電時3W)
	電 源 コード長さ	約2m
給排気筒	壁貫通部穴径	80mm
	延長最大長さ	4m3曲り
安 全 装 置		過熱防止装置(温度サーミスター、温度スイッチ、温度ヒューズ) 過電流防止装置(電流ヒューズ) 漏電安全装置 立消え安全装置(フレームロッド3本) 停電時安全装置 排気筒外れ検知装置
ガ ス 接 続		R 1/2(TU接続可)
付 属 品		標準据付け部品一式 取扱説明書(保証書付) 設置工事説明書 操作ふた専用キー(2個) 大阪ガスのお問い合わせ先

使用ガス・使用ガスグループ			型 式 名	1時間当たりのガス消費量	暖房能力
都市ガス用	13A	—	RHF-1004FⅢ-2	11.2kW(9600kcal/h)	9.21kW(7920kcal/h)
	12A	—	RHF-1004FⅢ-2	10.4kW(8950kcal/h)	8.55kW(7350kcal/h)

寸法図

